

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	高性能コンピューティング論2		
英文授業科目名	High Performance Computing 2		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム基盤学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報システム基盤学専攻		
担当教官名	近藤 正章		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
kondo[at]is.uec.ac.jp	

【講義の狙い, 目標】
情報化社会の基盤として必要不可欠なコンピュータシステムにおいて、マイクロプロセッサはその中核的な役割を担う部分であり、その基本構成を理解することは重要である。本授業では、最先端のマイクロプロセッサの構成と動作原理を理解し、コンピュータシステムの基礎知識を身につけることを目標とする。

【内容】
<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロプロセッサの概要 ・プロセッサアーキテクチャの基本 ・最先端マイクロプロセッサの構成（パイプライン、命令スケジューリング、キャッシュなど） ・並列プロセッサアーキテクチャ ・マイクロプロセッサの先端技術（高性能・省電力・高信頼化技術など）

【教科書, 参考書】
必要に応じて紹介する。

【予備知識】
特に必要なし。

【演習】
なし。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準】
出席状況、課題、レポートを基に総合的に判断する。

【その他】
なし。